

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋を良くしたい5人

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋の中のブラジル

活動の動機

豊橋にはブラジルの方が沢山住んでいます。私達は異文化理解のきっかけとして、実際にブラジル人方にお話を伺いたいと思いました。



活動実施日

20220826

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

ブラジルの方が沢山住んでいて、異文化に関する貴重な機会があるにもかかわらず、あまり交流がないように感じられます。また、豊橋を住みよい町にするために何が必要か知り得る機会が少ないことも課題の1つです。

目指す将来の姿

どんな国の文化をもつ人とも、互いに知って理解することで一人一人を尊重し誰もが住みやすいまちであることです。それだけではなく、彼らの生活基盤である働き口や、それぞれに対応した衣食住の提供も多文化共生においてとても大切です。

活動の内容

豊橋市内にある「ボンブラジル」というスーパーマーケットのブラジル人の店員の方に、豊橋について質問させて頂きました。店員の方は、近くに働き口や、日用品を購入する場所としてお店が多いと住みやすいとおっしゃっていました。また、実際に店内では多くの在日外国人の方が利用されていて、商品がそれぞれの文化圏に対応したものであり需要が高いことも分かりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ツルツルじゅんしゃかROS

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 循環型社会に向けて

活動の動機 最近、循環型社会の推進が言われていますが、具体的にどうしたら環境の負荷を減らし、循環型社会にできるのかを調べたからです。



活動実施日

20220817

目指すSDGsゴール

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

解決したい地域の課題

環境負荷を減らすことです。環境負荷の増大要因としては、企業であれば、水資源等の大量使用・消費廃棄物の大量発注などが挙げられます。家庭では、家電製品の利用などによるエネルギーや資源の消費などがあります。

目指す将来の姿

今まで循環型社会形成に取り組んできたものの上に、さらに人が意識を持ち、循環型社会を目指す必要があります。地域の循環資源を中心に自然的にも経済的にもつながりを深めていく、地域循環共生圏の形成も目指す将来の形になります。個人が循環に優しい選択を行い、持続可能な社会を作る必要があります。

活動の内容

豊橋市、豊川市、蒲郡市の3つの市によって、環境保全のために行っている活動を調べました。蒲郡市は省エネ、新エネ設備の導入に力を入れています。豊川市は市民に講座を開き呼び掛けを行っています。またどちらも再生可能エネルギーの補助金を出しています。豊橋市は分別を徹底することで、ゴミを削減、埋め立て地の延命につながっています。またスーパーでマイバックの使用率を調査したところ50人中46人が使用していました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

じゃんだらりん

（ 4人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋行ってみりん！！マップ

活動の動機 豊橋は都会というイメージがあるが、実際によく知らないののでどのくらいイベントなどのにぎわいがあるのか気になったから調べた。



活動実施日

20220921

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

賑わっている地域での生活は財、サービスなどを効率的に受けられ名古屋などの大都市へ人口の流出を抑えられるが豊橋の現状は賑わいを、象徴する例として挙げられる観光産業が弱く解決したい課題であると感じた。

目指す将来の姿

あまり知られていない豊橋の名所やお祭りがまだたくさんあると思うのでら全国の人々に興味を持ってもらえるように、魅力の伝え方を工夫して、豊橋をさらににぎやかにしたい。

活動の内容

豊橋の賑わいを調べるうえで、不特定多数の人にどこの場所に行くか「知っている・行ったことのある祭り」を聞くことが「どのくらい豊橋が繁盛しているか」につながると思ったのでアンケートを取った。またその結果をわかりやすくするために豊橋の地図とそこで行なわれている行事や施設を絵で描いた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

巨大ガチャガチャ 伊古部海岸清掃Aチーム（ 7人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 伊古部海岸からプラスチックをなくそう！

活動の動機 伊古部海岸の写真を見て、ゴミをなくしてきれいな海にしたいと思った。



活動実施日

20220909

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

海岸にプラスチックゴミなどがたくさん漂着しており、きれいな景色を楽しめない、野生動物が誤ってゴミを食べてしまう危険、などの問題がある。

目指す将来の姿

プラスチックゴミの数が減少し、海岸に来た人や野生動物などが安心して過ごせるように、そして過ごしやすくリラックスできる環境になってほしい。

活動の内容

午前10時頃から伊古部海岸で清掃活動を開始しました。海岸にはペットボトルをはじめ、沢山のプラスチックゴミが落ちていました。中には中国語の瓶やペットボトルも落ちており驚きました。午前中はそのようなゴミを中心に拾い、午後はマイクロプラスチックを拾いました。目には見えていないだけで沢山のマイクロプラスチックがありました。合計4時間の清掃活動の中で計50kgのプラスチックごみを拾うことができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

巨大ガチャガチャ 伊古部海岸清掃Bチーム（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 伊古部海岸からプラスチックをなくそう！

活動の動機 伊古部海岸の写真を見て、ゴミをなくしてきれいな海にしたいと思った。



活動実施日

20220909

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

海岸にプラスチックゴミなどがたくさん漂着しており、きれいな景色を楽しめない、野生動物が誤ってゴミを食べてしまう危険、などの問題がある。

目指す将来の姿

プラスチックゴミの数が減少し、海岸に来た人や野生動物などが安心して過ごせるように、そして過ごしやすくリラックスできる環境になってほしい。

活動の内容

午前10時頃から伊古部海岸で清掃活動を開始しました。海岸にはペットボトルをはじめ、沢山のプラスチックゴミが落ちていました。中には中国語の瓶やペットボトルも落ちており驚きました。午前中はそのようなゴミを中心に拾い、午後はマイクロプラスチックを拾いました。目には見えていないだけで沢山のマイクロプラスチックがありました。合計4時間の清掃活動の中で計50kgのプラスチックごみを拾うことができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

巨大ガチャガチャ 布切れのアップサイクル（ 8人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 布の切れ端をアップサイクルをしよう！

活動の動機 家庭で使わなくなった布の対処の仕方がわからない人が多く何かできないかと考えた



活動実施日

20220909

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題

家庭で使わなくなった布、捨てられてしまう布の対処の仕方

目指す将来の姿

どんなものもアップサイクルすることで利用価値を生み出す

活動の内容

クラスに呼びかけ、布の切れ端を集めました。その布をアップサイクルし、エコバック、ティッシュケース、巾着袋など多くの種類のものを作りました。その中でも布のエコバックを多く作り、文化祭で作る巨大ガチャガチャの景品として多くの方に配布します。プラスチックゴミの一つでもあるレジ袋削減になればいいという思いで作りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

巨大ガチャガチャ（アクセサリー）（ 9人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル マイクロプラスチックでアクセサリーづくり

活動の動機 海へ行ったらたくさんのマイクロプラスチックが落ちていたので、それを利用して何か作れないかと考えた。



活動実施日

20220909

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

伊古部海岸がたくさんのマイクロプラスチックで汚染されている。

目指す将来の姿

伊古部海岸をマイクロプラスチックのないきれいな海にする。

活動の内容

伊古部海岸で拾ったマイクロプラスチックやシーグラスをレジンの中に入れ、固めてアクセサリーにした。文化祭の私たちのクラス企画で巨大ガチャガチャを作り、それを景品にした。アクセサリーを手にした人に、海の現状を知ってもらい、ごみを適切に捨てる意識を持ってほしいと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Roppan

（ 4人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 交通事故のない豊橋を目指して

活動の動機

私達は豊橋市の交通環境がどのようなものなのか知りたいと思い、駅や駅前の商店街の交通事業について調べました。さらに、交通環境と関連して、豊橋市内の事故やその事故の要因について何があるのか考えました。



活動実施日

20220826

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

豊橋市では自転車による事故が多く、死亡事故も発生しています。私達高校生は、通学のために自転車を用いることも多く、事故も発生しています。そこで交通ルールの再確認により、交通事故を減らしたいと思いました。

目指す将来の姿

交通事故は、避けられない場合もありますが、一人一人の注意や意識によって減らすことができます。現時点で豊橋市の交通事故の件数は減ってきています。まずは個人が交通ルールを見直すことで、豊橋市の交通事故はもっと減っていくはずで、交通事故を減らすことができれば、豊橋はもっと住みやすい街になると思います。

活動の内容

私達は、交通量の多い豊橋駅前で事故が起こりそうな状況を見てきました。やはり車で乗り降りする場所が危ないと思いました。しかし、一番は自転車での並列運転や、ながら運転が目立っていました。そこで、高校二年生を対象に、自転車マナーについて理解度をアンケートしました。しかし、全員が正しい答えを出した質問はありませんでした。高校内で呼びかけをしたり、マナー講座を開くなどの工夫をしていきたいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

リバティは自由近藤語る未来

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

自由はリバティ近藤語る未来

活動の動機

私たちが普段生活の中で利用する「交通インフラ」はすべての人にとって、配慮が自分のものであるのか、[安全 安心]がすべての人に保障されているのか気になり、調べたいと思いました。



活動実施日

20220511

目指すSDGsゴール

3 すべての人に健康と福祉を

解決したい地域の課題

私たち健常者が、障害のある方や、お年寄りの方の苦勞を知らないことにより、バリアフリー化が行き届いていないと思います。限られた地域のみでなく、全ての場所に障壁がなく生きやすい豊橋を目指します。

目指す将来の姿

健常者だけでなく、身体等に障害のある方にとっても、「安全 安心」に過ごせる環境が豊橋駅全域に整えられることが理想です。私たちの力では、解決できないことですが、すべての人が笑顔で生活を送れるようになればと願っています。

活動の内容

JR豊橋にお話を伺ったところ、各ホームにエレベーター、上りエスカレーターが設置され、点字ブロックもホームから改札を抜けるまで続いているなど配慮がされていました。豊鉄バスでは乗り場案内の番号をカラフルにすることで、わかりやすくし、乗り場へエレベーターがあるため行きやすくなっています。一方で、駅のホームドアがない、バスのエレベーターは1つのみで混雑が予想されるなど課題も見つかりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チームしょーげん

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋市の防災について

活動の動機

十何年間東海地方に大地震が来ると言われ続けながらも大地震どころか小さな地震もほとんど来ない状況である現在、人々の緊張は高まる反面、経験がないため知識がないので再度各家庭の防災を見直すために調べました。



活動実施日

20220727

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

私達が解決したい地域の課題は、町の住人が避難経路を正確に把握できていないなどの地域の公共場における防災意識の低さです。各家庭の防災意識を高めていき町全体の防災意識の上昇につなげていきたいです。

目指す将来の姿

今回市の防災活動を調べて避難訓練を行ったり、ケーブルテレビでの呼びかけが継続的に行われていることが分かりました。市の活動に頼るだけでなく避難経路のの確認や持ち出し袋の準備などが各家庭できていると更なる防災に繋がると思いました。一人一人の防災意識を高めて「災害に強い町豊橋」を目指していきたいです。

活動の内容

私達は、災害に対する市の取り組みと私達個人で出来る取り組みについて調べました。まず、自分達の通学路を調べました。調査の結果、避難所を示す看板の増置や防災備蓄庫などが設置されていることが分かりました。次に私達個人が出来る取り組みとして家にある持ち出し袋の中身の確認を行いました。実際に食料の賞味期限切れや足りないものをなどがあり私達個人や家庭内でも更に意識的に防災に取り組むべきだと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ニノナナゴ

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 公園清掃

活動の動機

公園で遊ぶ子どもが減っている。公園で遊ぶ子どもが増えて欲しいが、ゴミがあり清潔感がない。少しでも綺麗にすれば、利用しやすくなり、公園に来る子どもが増えるのではないかと思い、活動をした。



活動実施日

20220819

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

スマホやゲームの普及による遊び場に屋内が多く選ばれている現状や、豊橋市内全小学校で令和3年度から部活動が廃止されたことで子どもたちが運動不足になりやすいという課題と公園でのポイ捨てが多いという課題。

目指す将来の姿

公園に行くと、小さなゴミがたくさんポイ捨てされてしまっていた。だから、ゴミを捨てることができる場所を作ったり、ポイ捨て禁止の標識を立てたりして、ポイ捨てがなくなり、清潔感が出て、少しでも利用者が増えるような公園にしていきたい。

活動の内容

8月19日、私たちは大池公園のゴミ拾いをした。お菓子のゴミを中心に、プラスチックの破片や花火などのゴミが落ちていた。ゴミの種類から考えて、公園には子どもだけでなく大人も来てゴミを捨てていると思った。ゴミは小さいものが多くて普段気になることはなかったが、公園で遊ぶのは小さな子どもが多く、怪我や誤飲などの危険性があると思った。安心して遊べる環境にするには、自分のゴミは自分で持ち帰ることが大切だ。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

鳥さん

（ 4人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 鳥さんからみたとよはし

活動の動機

市電が通っていないくて行きづらい場所があったり、薬局が集まっていたり、市街地に緑が少なかったりなど、日々感じる疑問について、上から見たときに、実際のところどうなっているのかを調べたいと思ったから。



活動実施日

20220921

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

私たちは、今回豊橋の病院と薬局を調べてSDGsの3番の目標に注目し、緑について調べることで15番の目標について考え、さらに市電と今までの3つの観点から11番の目標を解決したい。

目指す将来の姿

交通機関が発達し、老若男女が、移動しやすく、移動する先には薬局や病院があり、安心して暮らせる豊橋を目指したい。病院や薬局も豊橋中にバランスよく分布し、利用したいときにいつでも利用することのできる街も理想的な形だと思う。開拓されただけの街でなく、自然も大切にしたい街づくりを強く望む。

活動の内容

各メンバーが市電、緑、病院、薬局の観点から、地図やインターネットを活用して、それぞれの分布マップを作り、それを一つにまとめる。項目によって色を変えることで分布の様子を見やすくした。各メンバーで作ったマップを見て、今の豊橋は本当に住みやすいのかを考えた。各項目の問題点や解決策を各メンバーがそれぞれ挙げて、その一つ一つをメンバー全員で話し合い、多くの視点から豊橋を見た。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Love, positivity

（ 4人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル Recycle And Human

活動の動機

SDGsを考えた時、街を綺麗にするイメージがあり、環境を選びました。環境には様々な問題があります。豊橋発祥の530運動でゴミの問題と接してきて、私たちに出来ることはあるかと考えたのが始まりでした。



活動実施日

20220725

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

SDGsを考えた時、街を綺麗にするイメージがあり、環境を選びました。環境には様々な問題があります。豊橋発祥の530運動でゴミの問題と接してきて、私たちに出来ることはあるかと考えたのが始まりでした。

目指す将来の姿

先述したように、豊橋市のリサイクル率は目標に達することが出来ていません。そのため、私たちとチームは、この豊橋市のリサイクル率を高めることを第一の目標とし、それを達成することでごみを削減して、焼却の際に、排出される二酸化炭素の量を減らして、地球温暖化の防止に繋げていきたいと考えました。

活動の内容

私たちと活動では、リサイクルについての関心度を調べるために、SNSを用いてアンケートを行いました。アンケート内容は「ゴミのリサイクルについてのルールを知っているか、また、知っているとしたらどんなルールを知っているか」というものであり、高校生たちのリアルな意見を得ることが出来ました。アンケート結果は自分たちで分析し、高校生たちの今後の課題について考えました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

だいちーず

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋市のゴミ問題

活動の動機

豊橋市が魅力にあふれ、いきいきとにぎわいある街にするために改善するべき点について考えようと思いました。そこで路上のゴミの問題を解決するべきだと考え、調べることにしました。



活動実施日

20220816

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題

豊橋市にはゴミ問題についての条例が定められています。例えば、ゴミのポイ捨て禁止、犬のフンの持ち帰り、街の辺りでは、これらの条例が守られていない様子が多くみられるので、解決する必要があると感じました。

目指す将来の姿

条例である、ゴミのポイ捨て禁止などが守られている、綺麗な街にする。そうすることで街に住む人や観光に来る人が、心地よく過ごすことができるようになると思います。その結果、豊橋がより魅力にあふれ、いきいきと賑わいある街になると思います。このような街が目指すべき将来の形です。

活動の内容

私たちは、路上のゴミの問題を解決するためには、路上のゴミの現状について知る必要があると思います。豊橋駅周辺を調べて見ました。そこで見えてきた現状は、ゴミのポイ捨てが禁止にもかかわらず、たばこ、食べ残し、ペットボトルのポイ捨てが多く見られたことです。そこでゴミが多い場所に看板を設置することを考えました。看板には、ポイ捨てをしたら罰金を課すなどのよびかけが書かれていると効果があるのではないかと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

五つ葉倶楽部

（ 5人 ）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 防災のすゝめ

活動の動機 災害が起きた際、食料や非常用持ち出し袋には何がどのくらい必要なのかを実際に確認することによって、災害対策をより強固なものにしたいと思ったこと。



活動実施日

20220825

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題

大きな地震を経験した人が少なく、いずれ来る大きな地震の規模をあまくみて備えをおこなっている人が多い。いざ大きな地震が来たときに、食料や生活物資の不足などで被害が大きくなってしまいう可能性を減らしたい。

目指す将来の姿

災害はいつ襲ってくるかわからない。そのため、万が一のことがあった場合に備えて、防災グッズの確認をしてほしい。もし自信が起きたときに、慌てず対応できるように、まず、自分の家に防災グッズがあるかどうか。あれば、1つ1つの物の役割を家族と確認し合い、今のうちから知っておくことが目指す将来の形である。

活動の内容

農林水産省のサイトを参考に用意した非常食で3日間生活した。災害時を想定して洗い物はペットボトルの水から洗い、洗い物を少なく調理できるポリ袋を使う料理を実際に行い食べてみた。それらを踏まえ、災害時の食事の必要な量や栄養バランスについて考えた。加えて、自宅にどのような災害対策が施されているのか調査をした。本宅と工場に計3つの防災バックをいつでも取り出せる位置に配置して家族と再確認した。